

竜巻注意情報 ～身の安全を確保しましょう～

竜巻は、発達した積乱雲に伴って発生する激しい渦巻で、ろうと状柱状の雲を伴っています。台風、寒冷前線、低気圧などに伴って発生し、短時間で狭い範囲（長さ数km、幅数十～数百m）に集中して甚大な被害をもたらします。北海道ではもう 11 年前になりますが、平成 18 年 11 月 7 日午後 1 時 23 分にオホーツク管内佐呂間町で発生した竜巻により、死者 9 名、負傷者 29 名、住宅の全壊 10 棟、半壊 8 棟など大変大きな災害が発生し、竜巻の怖さをあらためて教えられました。

竜巻そのものの予測は難しいですが、気象台の情報では、竜巻発生の可能性に応じて次のように表現しています。

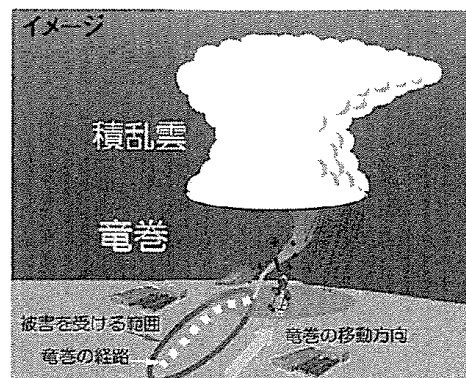
- ①「気象情報」の中で、「竜巻など激しい突風の恐れ」と明記
- ②「雷注意報」を発表し、落雷、ひょうなどとともに「竜巻」と明記
- ③「竜巻注意情報」を発表

特に、竜巻注意情報が発表されたら、まず空の状態に注意を払ってください。何もなければ特段の行動は不要ですが、発達した積乱雲の近づく兆しを察知した場合には、頑丈な建物内に移動し窓から離れる、また、逃げ場が無いときには側溝に身をひそめるなど、身の安全確保に努めてください。

発達した積乱雲の近づく兆しには、

- ◆真っ黒い雲が近づき、周囲が急に暗くなる
- ◆雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする
- ◆ヒヤッとした冷たい風が吹き出す
- ◆大粒の雨や「ひょう」が降り出す

などがあります。



竜巻は現象が早いので、『自分の身は自分で守る』意識を持つことが大切です。

◇お問い合わせ先

旭川地方気象台 電話0166-32-7102

旭川地方気象台ホームページアドレス <http://www.jma-net.go.jp/asahikawa/>